

この夏、哲学をはじめよう

第28回

夏期哲学講座

2008
8|23(土)12:30 - 26(火)12:00

人はどこから来て どこへ行くのか――

あなたの周りには、哲学する場があるでしょうか
哲学について考え、語り合う場があるでしょうか

今年で28年目を迎えるこの夏期哲学講座は
書物やインターネットなどを媒介せず、
直に人と出会い、人と対話して、
生きた哲学を学ぶことのできる講座です。

「少し興味があります」という方から
「50年間、一人で勉強しています」という方まで、
どなたでも参加できます。

場所は、日本最初の哲学者・西田幾多郎の故郷
日本海をのぞむ「哲学の博物館」
安藤忠雄が設計した、考えるための空間です。

 石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL(076)283-6600 / FAX(076)283-6320
E-mail : nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp
www.city.kahoku.ishikawa.jp/nishida-museum/

交通アクセス

- 車利用：北陸自動車道「森本I.C.」～約20分
能登有料道路「白尾I.C.」～約3分
- 電車利用：JR金沢駅～七尾線(25分)宇野気駅



- 日時 平成20年8月23日(土) 12:30~26日(火)12:00
- 会場 石川県西田幾多郎記念哲学館(石川県かほく市内日角井1)
- 定員 65名
- 受講資格 18歳以上
- 講座内容 裏面に記載。

- 受講料 [一般]17,000円 [学生/かほく市民]11,000円
 ※24・25日の昼食と23・24・25日の夕食の計5回分の食事代が含まれます。
 ※学生割引については、科目等履修生(聴講生)は対象外とさせていただきます。
 ※宿泊を希望される方は、別途に宿泊費が必要となります。

■宿泊方法

- ◎合宿 ・概要 : 哲学館に隣接する「かほく市宇ノ気老人福祉センター」にて、大広間・中広間に男女に分かれて、蒲団を並べる「合宿」となります。お風呂は施設内の大浴場を利用できますが、洗面用具などはございませんので各自ご持参ください。
 ・申込 : 講座申込時に「合宿を希望する」としてください。
 ・定員 : 40名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 ・費用 : 3泊 5,000円 ※24・25・26日の朝食、計3回分の食事代が含まれます。

- ◎旅館 旅館は各自でご予約ください。参考までに、宇野気駅前の宿名と電話番号を記載しますので、よろしければご利用ください。詳細は、直接宿にお問い合わせください。

さか井や旅館 (076)283-5550 [宇野気駅から徒歩2分]

■交通アクセス

哲学館がある「かほく市」は、能登半島の根元、金沢市より20km北に位置します。

- ・自動車 : 北陸自動車道(森本IC)から、国道159号で七尾方面へ約20分。
能登有料道路(白尾IC)から約3分。
- ・電車 : JR金沢駅から七尾線で宇野気駅へ約25分。宇野気駅から徒歩約25分(タクシー5分)。
- ・飛行機 : 小松空港から空港バスで金沢駅まで約50分。金沢駅からは同上。

- ◎宇野気駅から哲学館まで、講座期間中は下記の無料送迎バスをご用意いたします。
時間の都合が合うようでしたらご利用ください。

	〔行き〕 宇野気駅発	〔帰り〕 哲学館発
23日(土)	11:40、12:05、13:00	18:50
24日(日)	7:35、8:40	18:50
25日(月)	8:40	18:50
26日(火)	8:40	12:10

※バスの発着場所は、宇野気駅・正面東口(銅像側)となります。時刻が変更となる場合は講座中にお知らせします。

- 申込締切 平成20年8月1日(金) ※申込が定員になりしだい締め切りとさせていただきます。

■申込先、お問合せ

石川県西田幾多郎記念哲学館 〒929-1126 石川県かほく市内日角井1番地
 TEL (076)283-6600 / FAX (076)283-6320 / E-mail: nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

■申込方法

下記①～⑩の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便、メール、FAX可)。申込受付後に、振込用紙をお送りいたします。(* マークは、いずれかをご記入ください)

- ①名前(ふりがな) ②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。
- ③住所・郵便番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥参加回数 ⑦職業 ※学生の方は、学生証のコピーを添付してください。
- ⑧「老人福祉センター」での合宿を * 希望する／希望しない。
- ⑨〔⑧で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを * 利用する／しない。
- ⑩参加を希望する坐禅会・研究会を選択してください。(裏面「日程と講座内容」を参照)
- (24日)坐禅会 …… * 参加する／参加しない。
- (24日)コース別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E、* 第2希望 A/B/C/D/E
- (25日)グループ別 …… * A/B
- (25日)テーマ別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E、* 第2希望 A/B/C/D/E
- ※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。
- ⑪参加の動機、最近興味のあることをお書きください。

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑪は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。また、この個人情報は、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇受講生による研究発表会が25日にあります。発表を希望される方はテーマをお知らせください。

※発表時間はお一人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

七人の講師 プロフィール

井上 克人 (いのうえ かつひと)

昭和24年神戸生まれ。関西大学大学院博士課程修了。関西大学講師、助教授を経て、現在同大学教授。専門は宗教哲学、東西比較思想、日本思想。著書『露現と覆蔵一現象学から宗教哲学へ』、編著『「大乘起信論」の研究』、論文「経験と超越一禅における〈覚〉とその既在的直接性について」、「形なきものの形、声なきものの声」等。

大橋 良介 (おおはし りょうすけ)

昭和19年京都生れ。京都大学(哲学科)卒業。74年ミシガン大にて博士号取得、83年ウィルツブルグ大にて教授資格取得。90年シボルト賞受賞。現在 龍谷大学教授、哲学館名誉館長。著書『ヘーゲル論理学と時間性』『時はいつ美となるか』『絶対者のゆくえ』『日本的なもの、ヨーロッパ的なもの』『西田哲学の世界』『京都学派と日本海軍』『聞くこととしての歴史』等。

岡田 勝明 (おかだ かつあき)

昭和26年尼崎生まれ。関西学院大学博士課程修了。独フッパール大学留学。現在姫路獨協大学教授。著書『フィヒテ討究』『開かれた孤独へー思想の源流に求める人間の所在』『フィヒテと西田哲学ー自己形成の原理を求めて』『良寛への道ーことばに生きる』、訳書『マイスター・エックハルトーその思索への体系的序論』等。

香西 克彦 (こうざい かつひこ)

昭和32年香川生まれ。京都大学大学院工学研究科(建築)博士課程退学。同大学大学院人間・環境研究科にて博士号取得。現在、(財)啓明社特別研究員、日本放哉学会事務局長、神戸国際大学非常勤講師。専門は建築論、風景論。著書『「風景なるもの」についてー建築論からの考察』、共著『環境イメージ論ー人間環境の重層的風景』等。

小林 道憲 (こばやし みちのり)

昭和19年福井生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程修了。現在福井大学教授、麗澤大学比較文明文化研究センター客員教授。専門は哲学・文明論。著書『ヘーゲル「精神現象学」の考察』『欲望の体制』『われわれにとって国家とは何か』『近代主義を超えて』『二十世紀とは何であったか』『宗教とは何か』『生命と宇宙』『複雑系社会の倫理学』等。

橋本 隼男 (はしもと たかお)

昭和6年石川生まれ。九州大学文学部哲学科卒業。九州大学大学院博士課程修了。博士(哲学)。九州大学倫理学助手、金沢工業大学教授を経て、現在金沢工業大学名誉教授。西ドイツ・ベルリン自由大学哲学科で、ゴルウィツァ教授に学ぶ。ギリシヤ哲学史、バルト神学についての研究論文等がある。

森 哲郎 (もり てつろう)

昭和25年石川生れ。京都大学大学院博士課程(哲学)満期退学。独チュービンゲン大学留学。現在京都産業大学教授。著書(共著・共編)『日本文学と仏教8,仏と神』、『シェリング読本』、『経験と言葉』『禅と京都哲学』『西谷啓治「世界史の理論」京都学派の歴史哲学論攷』『転換期のフィロソフィー6,転換期としての日本近代』等。

第28回夏期哲学講座・日程と講座内容

時間	8月23日(土)	8月24日(日)	8月25日(月)	8月26日(火)
7:00		7:00	起床	
8:00		朝食		
9:00		初めての坐禅会 (希望者のみ)	自由	自由
9:30		記念写真		
10:00		コース別研究会 (選択制)	9:00 グループ別研究会 (選択制)	9:00 講演会Ⅲ
11:00			10:30 テーマ別研究会 (選択制)	11:00 閉講式
12:00	12:00 受付			12:00 解散
13:00	12:30 ビデオ上映 「西田幾多郎」 (希望者のみ)	昼食	昼食	
14:00	13:30 開講式	(続き)	(続き)	
15:00	14:00 講演会Ⅰ			
16:00	16:00 オリエンテーション	15:30		
17:00	16:30 書齋見学 皇参	16:00 講演会Ⅱ	16:30 研究発表	
18:00	17:30 落日拝・夕食 (海岸)	18:00		
19:00	入浴	夕食・入浴		
20:00		自由討論・就寝		

8/23(土)	講師 / 演題
講演会Ⅰ	小林道憲 / 現代文明と宗教—21世紀をどう生きるか
8/24(日)	
コース別研究会 (選択制)	<ul style="list-style-type: none"> A 森 哲郎 / 『場所的論理と宗教的世界観(三)』を読む B 井上克人 / 井筒俊彦『意識の形而上学—「大乘起信論」の哲学』を読む C 岡田勝明 / ハイデガーの講演「物」を読む D 香西克彦 / 西田の講演集を読む—制作行為を巡って E 橋本隼男 / 倫理学入門—必然と自由—
講演会Ⅱ	大橋良介 / 芸術と宗教(2) デューラーと雪舟—あるいは神性と無—
8/25(月)	
グループ別研究会 (選択制)	<ul style="list-style-type: none"> A 井上克人 / 西田幾多郎と明治の精神 B 岡田勝明 / 生と自然—ふく風たつ浪のことば—
テーマ別研究会 (選択制)	<ul style="list-style-type: none"> A 森 哲郎 / キェルケゴールの世界(西田の哲学講演を読む) B 井上克人 / 道は無窮なり—道元『正法眼蔵』の世界 C 岡田勝明 / 主体性の成立構造—木村敏『あいだ』を中心に— D 香西克彦 / 俳人尾崎放哉の句と方法—西田を通して考える E 橋本隼男 / 滝沢克己『純粹神人学序説』解題—神と人間—
8/26(火)	
講演会Ⅲ	森 哲郎 / 「場所」論と「表現」思想—脱自と表現(3)—

2008 第28回 夏期哲学講座申込書

下記①～⑪の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便・ファックス・Eメール可)。
* マークは、いずれかを選択してください。

①名前(ふりがな)

(ふりがな)
名前

②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。

— — , — —

③住所・郵便番号

〒 —

④性別

⑤年齢

歳

⑥参加回数

回目

⑦職業 ※学生の方は、必ず学生証のコピーを添付してください。

⑧「老人福祉センター」での合宿を * 希望する／希望しない。

⑨〔⑧で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを * 利用する／利用しない。

⑩募集要項の「日程と講座内容」を参照して、参加を希望する坐禅会・研究会を選択してください。

○(24日)坐禅会 …… * 参加する／参加しない。

○(24日)コース別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

○(25日)グループ別 …… * A/B

○(25日)テーマ別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。

⑪参加の動機、最近興味のあることをお書きください。

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑪は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報は、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇研究発表を希望される方はテーマをお知らせください。

※発表時間はお1人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。